

市報

やまぐち

CONTENTS  
主な内容

新春特集

市民と市長の新春座談会  
まちづくりの夢を語ろう

2005 1/1 NO.1379

JANUARY

Communication Paper Yamaguchi



## 懐かしの風景 1

### 「昭和30年代の山口市中心街」

県央部1市4町の合併を控え、今月号から9回に渡り、山口市の懐かしの風景を取り上げます。過去から現在へと続く街並みの変遷を知り、そしてこれからの未来のまちの姿を一緒に想像してみませんか。1回目の風景は、山口駅通り（千歳橋辺り）から市役所方面を臨んだ街並みです。車の形や行き交う人々の姿から、当時の雰囲気が忍ばれますね。



同じ角度から見た現在の街並み

●発行／山口市 〒753-8650山口市亀山町2-1

●ホームページ／<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/>

●ホームページ（携帯電話用）／<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/keitai/index.html>

●編集／総合政策部広報広聴課 ☎934-2753

●Eメール／[koho@city.yamaguchi.yamaguchi.jp](mailto:koho@city.yamaguchi.yamaguchi.jp)

●印刷／マルニ

古紙配合率100%再生紙使用



山口市議会議長 武田寿生

2005年の新春を寿ぎ、輝く新年をお健やかに  
お迎えのこととお慶び申し上げます。

鳥インフルエンザに驚き、オリンピックに沸き、  
暑い夏や台風の襲来に自然の驚異を感じるなど昨  
年は話題の多い年でしたが、本市では一昨年から  
継続して行政合併に向けて取り組んでまいりまし  
た。1市4町の合併は、永年の目標であった県央中  
核都市づくりを一步前進させるものと考えており  
ます。

また、地方分権や三位一体改革が進む中、地方  
自治体に課せられた多くの課題や多様化する市民  
ニーズに的確に対応するため、行政運営における  
創意工夫が求められております。合併による効果  
のみならず、新しい時代にふさわしい山口県を主  
導する県都としてのまちづくりに、市民の皆様の  
大きな期待を感じているところでございます。

山口市議会といたしましても、10月1日の合併  
に向けて「真に市民の負託に応える議会」を構築  
するため機能を強化し、新しく誕生する新県都  
「山口市」のまちづくりに取り組んでまいります。  
市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し  
上げます。

# 賀春



山口市長 合志栄一

新年あけましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎え、市民の皆様方に、謹  
んで新年のお慶びを申し上げます。

地方自治体を取り巻く情勢は変化しており、本  
市といたしましては、本年を「新県都の礎を築く  
年」と位置づけ、「特色ある県央中核都市づくり」  
「生活者重視の施策展開」「官から民への構造改革」  
の3つを施策推進の基本方針とし、市政に取り組  
んでまいります。

特に「県央中核都市づくり」につきましては、  
1市4町の合併に向けて、県都としての都市機能の  
集積を進めると共に、薫り高い文化や豊かな自然  
環境との共生による質の高い中核都市づくりを進  
め、本市の独自性を保ち、個性と魅力あるまちづ  
くりの布石となる事業を着実に進めてまいりたい  
と考えております。

大内文化と明治維新の精神が息づくまち、21世  
紀のモデル都市「西の京やまぐち」として、今後  
とも市民の皆様と力を合わせて、まちづくりに取  
り組んでまいる所存でございます。皆様のご健勝  
とご繁栄を心からお祈りいたしまして、新年のご  
挨拶といたします。



# 市民と市長の新春座談会 まちづくりの 夢を語ろう

今年、県央部1市4町の合併が実現する見込みの年です。これは言い換えれば、市民のみなさんの活躍ができる場、絵に例えるとキャンバスが広がる年になる、ということなのです。

そこで、まちづくりの各分野で活躍されている市民の方々と市長が、これからのまちづくりの夢や、現在自分たちの行っている活動が、今後どのような広がりを生むかなどを、座談会形式で大いに語り合います。

みなさんもそれぞれの思いで、新しいまちのキャンバスにまちづくりの夢を描いてみませんか。

なお、この座談会の模様は、市広報番組「新春特別版山口のんた情報」(山口ケーブルテレビ12チャンネル)で、1月1日以降放送します。詳しい放送日時は、8ページの「山口市の広報番組」をご覧ください。



### なかやま みほこ 中山美穂子さん

島根県浜田市出身  
白石地区在住  
退職後、まちづくりに関する活動に積極的に参加。



### かべふさと おる 壁總 徹さん

福岡県北九州市出身  
平川地区在住  
「地域お助けターミナル メディエーター」代表



### なかむらよしふみ 中村好文さん

山口市出身  
白石地区在住  
「山口市中心市街地まちづくり推進協議会」の駅通り地区ブロック長



市民まちづくり情報センター やこねっとが作成する「やこねっとマガジン」(年1回発行)。まちの元気につながる情報が満載。

「山口が好き。このまちのために何かしたい」と活躍されているみなさん

杉本 あけましておめでとうございます。  
私は、「市民まちづくり情報センター やこねっと」を運営している「NPO法人ゆにーく」の事務局長をしています。市民のみなさんに市民活動団体の情報を発信し、市民とまちが元気になる縁結びのお手伝いをしています。今日の座談会で生まれた声を、情報発信させていたただこう、と意気込んでいますので、みなさんの活発な意見をよろしく願います。

それでは、みなさんに自己紹介と、日頃活躍されている活動のご紹介をお願いします。

中村好文 私は、山口市中心市街地まちづくり推進協議会で、市都市計画課と共にまちづくりについて話し合っています。現在、中心商店街や大殿、パークロードなどを一つの「まち」として回遊できるようにしたい、と考えていて、自分にできることは何か、模索中です。

壁總 私は、「地域お助けターミナル メディエーター」の代表をしています。山口市の人口の内、約10分の1を学生が占めています。学生が、いかにして地域に出ていくか、第2のふるさとに何を残せるかと考え、山口大学、山口県立大学、山口芸術短期大学の3大学の有志が集まって、平成16年2月、メディエーターを発足させました。主に、地域のさまざまなイベント、

### 「まずは自分に何ができるのか」を考えることから(中村好文)

杉本 それでは、合併後の山口市でみなさんの日頃の活動がどのようにに広がり、将来の山口市がどうあつて欲しいか、夢を語っていただきますでしょう。

中村好文 まちの回遊性を考えていく上で、検討すべき課題も多い

に参加して、地域と学生をつなぐ活動をしています。

中山 私は主婦の代表として参りました。仕事を辞めてからも社会とのつながりを持ち続けたい、人の役に立つことを生きがいにしたいと思ひ、(※1)市中心商店街の広報紙づくりや(※2)市民まちづくり会議、(※3)やまぐち街なか大学に参加しています。その中で、人の声を聞いたり、まちを歩いたりして、市や商店街のことを改めて学んでいます。

中村伸一 私は、平成15年8月から山口市産業コーディネーターを務めています。私自身、起業家であり、その経験や知識を生かして、起業家、大学、事業者の連携のお手伝いをしています。そのことで、新しいビジネスや起業家が生まれるきっかけになればと思ひながら、日々活動しています。

のですが、まず、住民は何ができるか、と考えました。そこで、パークロード、一の坂川、堅小路、五重塔など、観光客も集まる歴史文化ゾーンから商店街へ、商店街からも歴史文化ゾーンへアプローチする。そんな、回遊性を高める

(※1) 「市民まちづくり情報センター やこねっと」主催。「商店街を楽しく活用してほしい」との思ひから、現在市民の手によって製作中(3月発行予定)。

(※2) 市主催。市民のみなさんの身近にある政策テーマについて、市民が委員として参画し、まちづくりを考える会議。

(※3) IDOM (I…いつも D…どこでも O…おおいに M…まなべる)をテーマに、楽しく学ぶ手づくりの大学。



すぎもと りえ こ  
**杉本理恵子さん**

宇部市出身  
嘉川地区在住  
「NPO法人ゆにーく」事務局長



ごうし えいいち  
**合志栄一**

山口市長



なかむらしんいち  
**中村伸一さん**

山口市出身  
吉敷地区在住  
山口市産業コーディネーター



一の坂川から五重塔へ。山口のまちなかには、それぞれの場所に個々の魅力があります。

**杉本** 自分に何ができるかを考え、行動するという一番簡単なようで忘れがちなことを実践されているんですね。  
合併でそれぞれのまちが持っている魅力が集まり、まちの魅力が増す。今からわくわくしますね。  
**市長** 合併することは、言い換えると、住んでいる人のキャンパス

ためのサイン（案内表示）を手作りして、取り付けてみようと考え、取り組んでいるところです。  
合併して4町が加わるともっと広い範囲になります。それぞれ、地元の方がされている活動を一緒にできるようにするために、情報が欲しいですね。井戸端会議で終わらせず、自分で動き、いろいろな意見を探り入れながら、よりよいものにしていっています。

**壁総** 現在は山口市を中心に活動していますが、他の町にも一気に活動範囲を広げていきたいです。  
3つの大学が集まると、大学によって、考え方の違いもあります。が、合わないから一緒にやらない、というのではなく、それを個性として捉え活動しています。  
合併する4町の地元の祭りにも若い力を加えたいですね。そして、新山口市と一緒に成長していきたい、と思っています。

**杉本** さて、壁総さんは小郡町の山口芸術短期大学ともすでに連携しておられるそうですが、新市での展開はどうなっていくとお考えですか。  
**市長** 私も山口大学の卒業生なのですが、私が大学生の頃は、今の市役所がある辺りに大学があり、学生も大学祭で商店街を練り歩い

が大きくなるということです。平成17年度は、市民のみなさんに1市4町の一体感を持っていただけるような事業を展開していきたい、と考えています。  
また、中村さんが言われたように、回遊性のあるまちづくりは非常に大切だと考えています。本市、

たりして、地域とのつながりが自然とありました。しかし、大学が移転し、つながりが薄くなってきた今、それを回復しようとする動きの一つで、非常にうれしいです。  
ぜひ、今後ともやまぐちの伝統的な祭りにも参加して、盛り上げてもらえたらと思います。



コーディネーターのみなさんがお手伝いとして参加された「青空天国いこいの広場（平成16年5月開催）」。

の「※4にぎわいのある都市核づくり構想」では、中心市街地を個性と魅力を持った5つのゾーンに分け、ゾーンごとの色を出したまちづくりを進めています。この構想が、合併により、さらに強く推進されると考えます。

**考え方の違いを個性と捉え、それを生かして活動をしています（壁総）**

※4にぎわいのある都市核づくり構想…平成16年5月に策定し、「集まる 賑わう 生み出す 都市核」を基本理念とし、まちの魅力の向上を図っています。

まちづくりで新たな産業の柱を生むような、大きな旗を振って欲しいですね（中村伸一）



産業コーディネーターは起業家同志のつながりを生み、情報交換する場の提供を行っています（起業家支援セミナー）。

**杉本** 合併後のまちの元気を語る上で、産業について新しい山口でどのような展開が考えられますか。  
**中村伸一** 山口は他の都市と比べて情報量が圧倒的に少ないです。情報は人が運んでくるものです。合併後は、県中部がメーカーや商社の支店が集まる場所になっていくことも考えられます。進出したそれら企業の人々が持つてくる情報は、地元企業や商店にとって非常に役立つ情報、もしくは新たなビジネスを生む情報だと思いい、期待しています。  
大切なのは、その情報をどのように使っていくかです。それには両者の間に立って、1市4町のい

ろいろな商材、生産物や製造物の行き来をビジネスにつなげる、また新たな企業の組み合わせを導き出す、コーディネーターなどの役割が重要です。合併をきっかけに、そういった人材の育成が進むことを期待していますし、私も共に成長したいですね。10年後には、企業の橋渡しとなるコーディネーターの存在や、彼らが手掛けた会社や、山口の基幹産業になっていけば、と大きな夢を抱いています。

産業については、まちに大きなテーマが欲しいですね。商店街や観光地には、どこでもテーマに活性化が挙げられると思いますが、それに加えて「高齢者にやさしい商店街」や「バリアフリーの観光地」など、市に大きな旗（テーマ）を振って欲しいですね。それにより、メーカーや商社が高齢者向けのシステムや商店を開発しよう、などその市のテーマに特化した新たな産業の柱が生まれるのでは、と期待しています。  
**杉本** 今後、山口市の実情に応じた、住み良いまちにするためには、私たちが「こういうまちにしたい」と、声を出すことも大事ですよ。

住民がそれぞれの場から発信するまちの魅力が、人や企業を集めるのでは（中山）



毎年、古くからの町並みを生かしたイベント「アートふる山口」の会場となる大殿地区

**中山** 山口のカラーとは、スローライフを求める人や、工場・企業などが少ないことをある程度良しとする人が多いことのように思います。住民が「こうしたい」とそれぞれの場所から発信することで、その魅力を求めて人や企業が集まることにつながると 생각합니다。自分のできることを考え、参加することで、いきいきとし、人のために役に立つことで、喜びを得ることができるとは思いませんよ。まちづくりを行政任せにせず、一人ひとりが主体的に参加し、自分たちでできることはすること、そして合併する1市4町の住

と、

**学園祭や地域の催しへの参加を通じ、地域と学生のつながりを強くしたいです（壁總）**

**杉本** つながりという点、メディアエーターはこれから展開の幅が広がりますね。

**壁總** 合併により活動の範囲がそれだけ広がりますから、いろいろな情報も私たちに届いてきます

し、地域の方も、逆に情報を生かして私たちメディアエーターを知り、地域に呼んでいただきたいですね。

民が、同じ活動をしている方たちと横のつながり、大きな輪を作ることは、新市で統一したものを作るためにも、それぞれの地域の特徴を出すためにも、大事ですよ。

今は地域の方が来られることが少ない学園祭にも、一歩足を運んでいただくことで、地域と学生の間のこととして理解の溝を埋め、考え方の違いをつなぐきっかけになると思います。

そして、何年後かには、橋が必要なくらい、両者の関係が緊密なものになって欲しいですね。

## 山口を愛する方々との関係を緊密にしていきたい (中村好文)

**中村好文** そういえば、私も大学の学園祭に行ったことがないですね。いろいろなところに顔を出して、熱意を持って活動している方と知り合いになること、自分のできることを探すことが大事ですね。

合併で市域が広がり、人口も増えて、意見をまとめることが今まで以上に大変になります。「まちを良くしたい」と、それぞれ活動している人同士が、同じ思いの下で、譲り合い吸収し合い、人間的

## 市民のみなさんと、世界に誇れるまち山口を築いていきたいですね (合志市長)

**市長** みなさんのご意見は、私が平素述べております「市民と行政のパートナーシップ」とも同じ意味の積極的なご提言であり、この座談会は大変意義深かったです。

合併は、市民のみなさんが、さまざまな人生のドラマを演じられ己を実現される舞台を整えていく、ということですね。そのためにも、市では3つの施策推進の基本方針を持って、市政に取り組んで参ります。それは「特色ある県央中核都市」「生活者重視の施策展開」「官から民への構造改革」です。この「民」とは「市民」「民間」の「民」であり、市民のみなさんと共に、世界に誇れるまち山

## にも世代を超えて成長すること

「山口はいいまちだね」と言われるようにしたいです。歴史的にも、いい素材が山口にはたくさんありますし、そんな山口を愛する人との付き合いを緊密にしたいです。行政には、その橋渡し役になって欲しいです。

**杉本** 山口が好きで、そして自分の手で何かしたい、何か役に立ちたいと、実際に活動していらっしゃるみなさんのお気持ちが伝わってきましたね。

## 口を築いていきたい、と思います。

**杉本** 新市誕生後の、みなさんの活動の幅が広がる、可能性を秘めたお話を伺いできました。まちづくりを發展させていくには、主役である市民一人ひとりがまちへ出掛けて、自らができることから取り組んでいくことが大切である、と感じました。合併する4町のみなさんと、お互いの考え方や文化を尊重し合い、協力することが、よりよいまちづくりの大切な要素である、というヒントもいただきました。みなさん、今日はありがとうございました。

**一同** ありがとうございました。





お知らせ

農業委員会事務局からのお知らせ

農業委員の選挙人名簿への登録申請の締切は1月10日(月・祝)までです。締切日までに郵送または持参で申請書を提出してください。なお、持参される場合、締切日の1月10日は市役所1階市民ホールにて受付を行います。

◇問い合わせ 市農業委員会 (☎934-2882)

〒753-8650 山口市亀山町2-1

市菜香亭の新春茶会

新春の喜びを、菜香亭のお茶会で味わってみませんか。

◇日時 1月1日(土・祝) 午前10時～午後2時 ※当日の開館時間は午前9時～午後3時

◇場所 市菜香亭(天花一丁目2-7)

◇料金 400円(抹茶・菓子代) ※観覧料(100円)が別途必要

◇問い合わせ 市菜香亭 (☎934-3312)

平成17年

山口市消防出初式

◇日時 1月9日(日) 午前10時～午後零時30分

◇場所・内容 山口南総合センターホール：式典/山口南総合センター運動広場：検閲および観閲行進、公開訓練、一斉放水

※当日は温かい豚汁、ぜんざい(無料)を用意しています。

◇問い合わせ 市総務課消防担当 (☎932-2202)

市臨時職員登録募集

市臨時職員は、事前に登録していただき、欠員などが生じた場合、その登録者の中から任用します。登録は随時受け付けています。市販の履歴書に自筆で記入し(資格等をお持ちの方はお書き添えください)、市職員課までご提出ください。

◇申し込み・問い合わせ 市職員課(市役所2階) ☎934-2727

1月のリサイクルアイデア講座(午前10時～正午)

Table with 2 columns: Item name and Date. Items include 'ざき織り', 'やさしいパッチワーク', 'トールペインティング', etc.

※やさしいパッチワーク 8(土)は、午後1時～3時 ※トールペインティング・カントリードールは、午前9時30分～正午

おもちゃの病院

◇日時 1月9日(日) 午前10時～11時30分
※次のフリーマーケットは3月13日(日)
◇問い合わせ 市リサイクルプラザ (☎927-7122 FAX927-7133)

エコパークやまぐち



山口市の広報番組

新春特別版 山口のんた情報(山口ケーブルテレビ)

毎日、13:25から35分間放送。
○1～15日「市民と市長の新春座談会『これからのまちづくりの夢をみんなで語ろう』」
■山口のんた情報(山口ケーブルテレビ)
7:45(火・金)、12:15(月・木・日)、18:15(水・土)、22:00(火・金)から20分間放送。

1月の放送予定

- 1～15日「山口情報芸術センター1周年記念シンポジウム～21世紀の地域と文化～」
○16～31日「演劇ワークショップ『学校へ行こう!』」
■やまぐちしま専科(山口朝日放送)
毎週水曜日、13:55から4分間放送。
○5日「新春 市長対談」
○12日「『観光まちづくり』あなたの手ではじめま専科」
○19日「健康シリーズ～市健康づくり計画(案)～」
○26日「栗林和彦の大内文化探訪」
■わたしたちのまち山口(テレビ山口)
毎週日曜日、11:40から4分間放送。
○9日、16日「新年 市長インタビュー」
○23日、30日「家庭教育講座 子そだてマナビィ」



編集後記

▼子どもの笑顔に癒される日々。
顧みて、親の有り難さを実感。
(N)▼今まで迷惑かけた家族他
の皆様、朗報です。今年の目標は
禁煙です！えっ、毎年聞いているっ
て？(僕)▼新山口市の誕生に向
け、さらなる飛躍の年になるよう
全力投球。(ま)▼美味しいもの
食べて、いろんな所へ行つて、よ
く寝て、よく笑う。今年(も?)
こんな感じ。(ピ)▼今年(は)、
合併という節目の年。流れに翻弄
されずに、自然体で行きたい。
(E)▼トリあえずやってみよう
よとり年だもんネ(ドウ)

市臨時職員の採用職種

Table with 4 columns: 職種, 勤務時間, 賃金, 社会保険. Rows include 一般事務, 保育士(要資格), 給食調理員, 幼稚園教諭(要資格).

1月の平日夜間在宅当番医の変更について

1/12(水)・・・(旧) おおうちクリニック→(新) 野村整形外科医院 (☎933-0011)
1/13(木)・・・(旧) 野村整形外科医院→(新) おおうちクリニック (☎933-1770)